

# 徳島駅周辺及び二軒屋駅付近まちづくり計画

(案)

[徳島市中心部] まちの現状等	1 ページ
[徳島市中心部] まちづくりの問題点・課題 ～ 目指す将来像	2 ページ
[徳島駅周辺まちづくり] 整備方針 ～様々な課題を解決し、将来像を実現するための方針～	3 ページ
[徳島駅周辺まちづくり] 全体イメージ図	4 ページ
[二軒屋駅付近まちづくり] 整備方針 ～様々な課題を解決し、将来像を実現するための方針～	5 ページ
[二軒屋駅付近まちづくり] 全体イメージ図	6 ページ

平成22年9月

徳 島 市



# [徳島市中心部] まちづくりの問題点・課題 ～ 目指す将来像

徳島市中心部の位置付け  
・まちの特徴

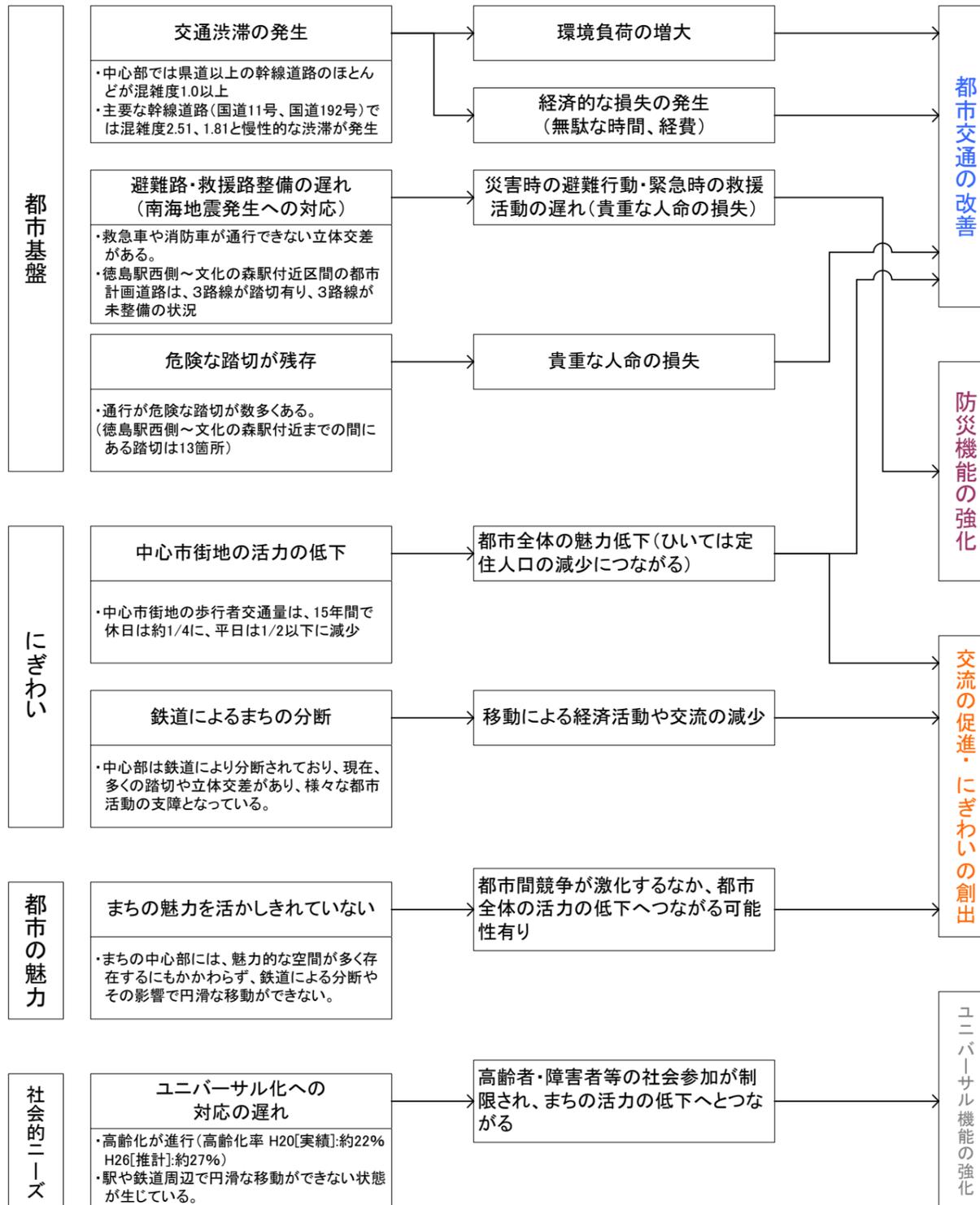
## (1)位置付け

【**県・市の政治・経済・文化の中核**】であり、【**交通の要衝**】でもある徳島市中心部は、様々な面で**都市全体を牽引すべき地区**である。  
また、**安全で快適な生活環境の確保も求められる地区**である。

## (2)まちの特徴

地形条件により**コンパクトなまちのつくり**となっており、温暖な気候のなか、物価、食、医療、治安の面で**住みやすい環境**が整っている。  
また、ひょうたん島を中心に**水に囲まれた都市空間**が形成され、まちなかでも徳島市の**歴史、文化や緑を感じる**ことができる。

## (3)まちの中心部が抱える問題点



## (4)まちの中心部のまちづくりの課題

目指す将来像

「心あざむく水都・とくしま」

# 〔徳島駅周辺まちづくり〕 整備方針 ～ 様々な課題を解決し、将来像を実現するための方針 ～

## 都市交通の改善

鉄道高架事業の実施により、踏切が原因で発生していた都市交通としての問題（渋滞、交通事故・危険性、立体横断施設の段差など）を改善し、良好な都市活動が可能な基盤を整える。

また、鉄道高架事業によって生み出される空間（徳島駅北口）を活用することで、地域交通・広域交通の要となる交通結節点（徳島駅）の機能強化を図る。

さらに、新たに創出される歩行空間と既存の歩行空間等を結ぶことにより、魅力的な歩行者・自転車ネットワークを形成する。

これらの都市交通の改善により、公共交通・自動車・自転車・歩行者が共存できる魅力的なまちなか空間を創出する。

## 防災機能の強化

鉄道高架事業の実施により、分断された市街地間を連絡する新たな道路整備を推進する。また、踏切の解消により安全で円滑な通行が可能な避難路、救援路を確保し、防災機能の強化を図る。

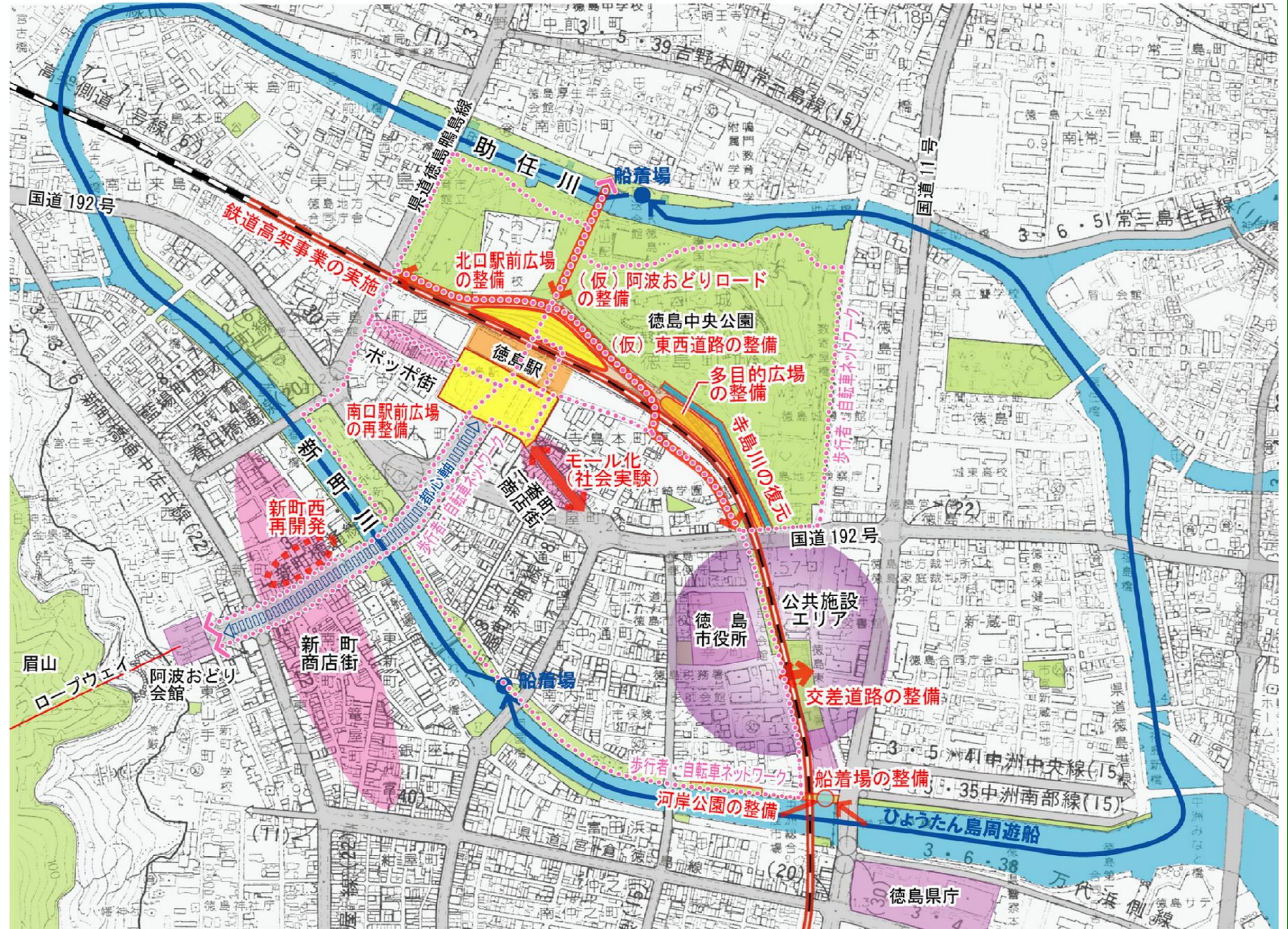
※新たな道路整備によりこれまで活用できなかった徳島中央公園が広域避難場所として活用可能となる。

## 交流の促進・にぎわいの創出

魅力的な歩行者・自転車ネットワークを形成し（「都市交通の改善」参照）、まちなかによく存在する主要な観光資源と、駅、公共施設等を連絡するとともに、「水と緑と歴史」をテーマとした魅力的な空間を新たに創出し、観光客や地域住民による交流の促進、にぎわいの創出を図る。

## ユニバーサル機能の強化

駅や鉄道周辺でのバリアフリー化の推進や、鉄道交差部での安全で円滑な横断の確保等により、社会的ニーズに対応したユニバーサル社会の実現を図る。



〔徳島駅周辺まちづくり〕 全体イメージ図

S=1:3000



# 〔二軒屋駅付近まちづくり〕 整備方針 ～ 様々な課題を解決し、将来像を実現するための方針 ～

## 都市交通の改善

鉄道高架事業の実施により、踏切が原因で発生していた都市交通としての問題（渋滞、交通事故・危険性、立体横断施設の段差など）を改善し、良好な都市活動が可能な基盤を整える。

また、鉄道高架事業と合わせて、地域交通の骨格となる東西軸と南北軸の整備・強化を図る。

さらに、新たに創出される歩行空間と既存の歩行空間等を結ぶことにより、二軒屋駅を中心とした魅力的な歩行者・自転車ネットワークを形成する。

これらの都市交通の改善により、公共交通・自動車・自転車・歩行者が共存できる魅力的なまちなか空間を創出する。

## 防災機能の強化

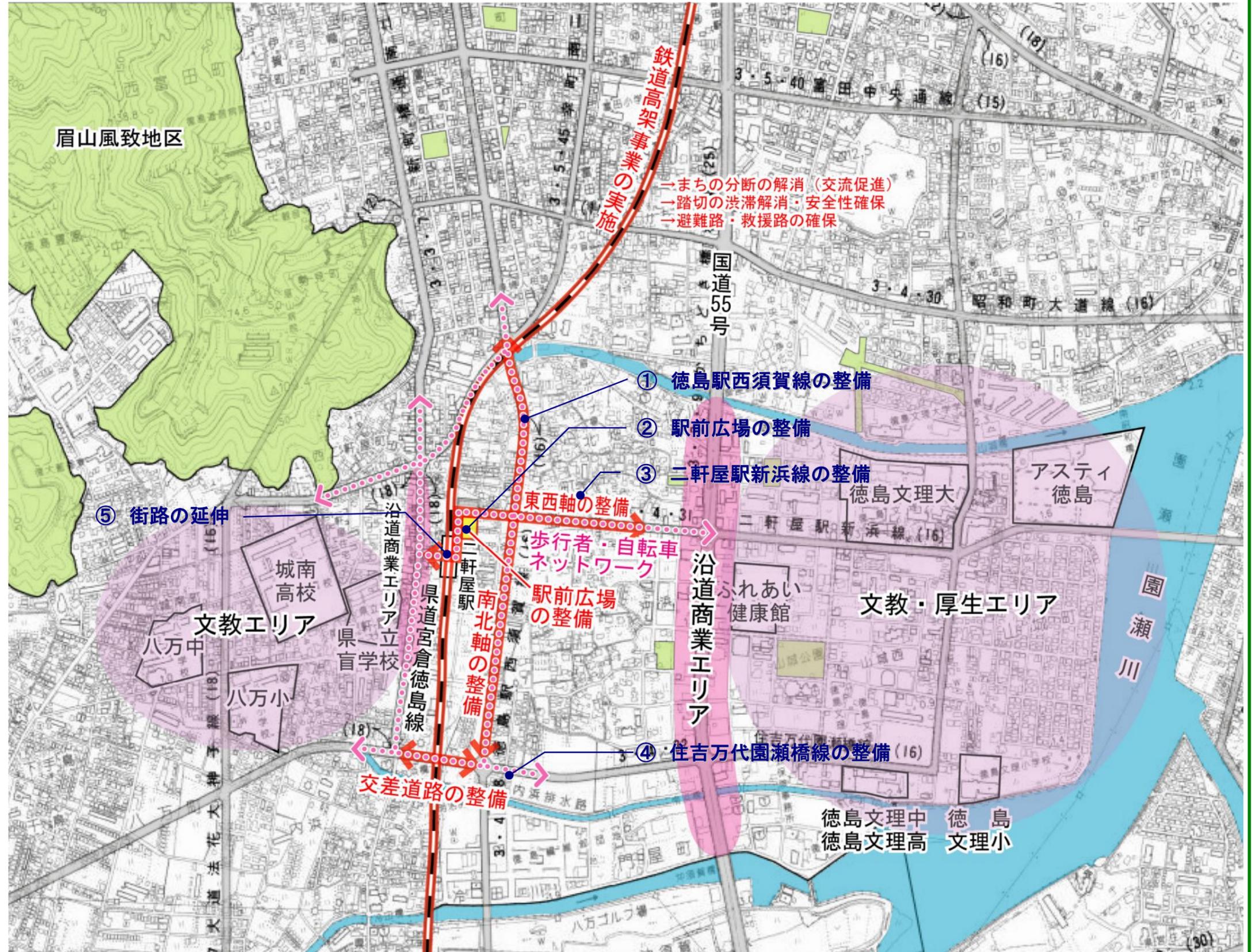
鉄道との交差による問題等により遅れていた都市計画道路の整備を推進し、安全で円滑な通行が可能な避難路、救援路、延焼遮断帯を確保し、防災機能の強化を図る。

## 交流の促進・にぎわいの創出

魅力的な歩行者・自転車ネットワークを形成（「都市交通の改善」参照）するとともに、二軒屋駅付近にオープンスペース等を確保し、地域住民、周囲の文教エリア、文教・厚生エリアの就学者、就業者の交流の促進、にぎわいの創出を図る。

## ユニバーサル機能の強化

駅や鉄道周辺でのバリアフリー化の推進や、鉄道交差部での安全で円滑な横断の確保等により、社会的ニーズに対応したユニバーサル社会の実現を図る。





歩行者・自転車ネットワーク

